

でんでんむし



11月になりましたね。

11月になりました。この時期は、過ごしやすい反面、朝夕の寒暖の差が大きいため体調を崩しやすい時期でもあります。お子さんの体の様子や表情をよく観察して、快適に過ごせるように工夫してあげるといいですね。さて、県内では各地で様々な行事・イベントがあります。どんどん参加してお子さんとお楽しみ思い出をたくさん作ってくださいね。



～子育てワンポイントアドバイス～

～お父さんの出番～ ～パパ、つれてって～



子どもの毎日は、新しい時間の連続です。目にするもの、体にふれるもの、すべてが新鮮です。その刺激を受けて子どもは生き生きと反応し、成長していきます。ママのふとこで始まった子どもの人生は、育つにつれてもっと広い世界へととはばたきはじめる、その第一歩がパパとのふれあいです。パパの感触や言葉や行動が、子どもの世界を大きく押し広げていきます。さらに家族や近所の人たちとのふれあいを通じて、子どもは社会に適合する力を身につけていきます。スタートラインに立った子どものために、さあ、パパ、お父さんの出番です。様々な行事・イベントもいいし、小川の岸辺や、田んぼのあぜ道、森の中、さまざまな舞台が子どもを待っていますよ。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の10月のイベントから ～



26日(金)「赤ちゃん登校日(西溪校)」

26日(金)に西溪校で赤ちゃん登校日を行いました！子どもも生徒(7～9年生)もすぐに打ち解け、とてもリラックスしながら楽しそうに遊ぶことができました。雨の中参加していただいた9組のみなさま、ありがとうございました。次回は、11月29日に東部校で行う予定です。今年度最後の赤ちゃん登校日ですのでたくさんの参加お待ちしております(^-^)/



【この取組は、ファミリーサポートセンター(にじいろ)、利用者支援事業(パラソル)との共催事業です。】

第4回「ママカフェ」 4日

4日は第4回目のママカフェでした。親子11組、28名の参加がありました。お茶やコーヒー、お菓子をいただきながら、楽しいひとときを過ごされました。ご参加ありがとうございました。



「子育て講話」 18日「つなぎ・育む関係づくり」

この日の講師は、佐賀女子短期大学の白濱洋子先生でした。講演では、「3歳までの関わりは“子どもの人生の土台”である。たっぷり愛情を注ぐこと。9歳までのしつけが大切。子どもの話をしっかりと傾聴することは、反抗期や思春期を乗り越える鍵となる。」という話が心に残りました。参加者からもかなり好評でした。



今月のメニュー



- 1～7日 はたけへGO! (いも掘り)
- 11日 スマイルフェスタ 10:00～14:00
- 13日 子育て講話 10:30～11:30
 - ・演題:「子どもの五感を育む自然遊び」
 - ・講師:佐賀女子短期大学 櫃本真美代先生
- 13日 食育相談会 14:30～16:30
 - ・講師:佐賀女子短期大学 小島菜実絵先生



- 20日 おたんじょうびおめでとう ※児童館と合同
 - 22日 第3回赤ちゃん広場 10:30～11:30
 - ・内容:「保育園、認定こども園への就園について」
 - ※ファミリー・サポートセンター、利用者支援事業との共催
 - 29日 「赤ちゃん登校日」(於東原庁舎東部校) 10:30～11:30
 - ※ファミリー・サポートセンター、利用者支援事業との共催
- ☆連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆
[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)

